

開催期間 2024 3/19(金) - 24(日)

会場 本庄早稲田の杜ミュージアム

弥生時代 超入門クイズラリー

やよいしだい

弥生時代からの挑戦状

ちょうせしじょう

参加無料 申込不要



本庄早稲田の杜ミュージアム常設展示室と企画展「弥生時代の児玉・深谷地域」を見学しながら、弥生時代の謎を解こう！

謎が解けたらガチャポンを回して、限定缶バッジを手に入れよう！

※ガチャポンは、(株)バンダイの登録商標です。

弥生土器とチェキ撮影会

開催日

3/20(祝)

① 10:00 ~
② 14:00 ~

定員 各回 40名
参加費 無料

本物の弥生土器と一緒にチェキ(インスタント写真)を撮ろう！
チェキには特設コーナーでお絵描きもできるよ！

共催 神川町教育委員会

※チェキは、富士フィルム(株)の登録商標です。

会場 本庄早稲田の杜ミュージアム・早稲田リサーチパーク・コミュニケーションセンター2階 情報資料室
開催時間 午前9時～午後4時30分 休館日 月曜日(休日の場合は翌日)

※「弥生時代からの挑戦状」「弥生土器とチェキ撮影会」はいずれも事前申込は不要です。直接会場にお越しください。
※混雑時には待ち時間が発生する場合がありますのであらかじめご了承ください。

開催日時 3/23(土) 14:00 ~ 16:00

事前申込制

展示パネルを描いた講師と一緒に縄文時代を描いてみましょう！

対象 小学生
定員 15名(先着順)
参加費 無料
講師 早稲田大学公認サークル アニメーション研究会・絵画会

絵画会 西本 直央

縄文時代を描こう

下野谷遺跡から見る風景
「縄文時代の人々と竪穴住居の生活」
ドキドキ楽しいお絵描き

申込方法

3月16日(土) 午前9時～
いずれかの方法で申し込みしてください

① 電話 0495-71-6878
② 本庄早稲田の杜ミュージアム窓口



かつせき 滑石というやわらかい石を紙やすりで削って勾玉をつくります

開催日 3月30日(土)・31日(日)
開催時間 午前10時～午後2時～
会場 本庄早稲田の杜ミュージアム
対象 どなたでも 定員 10名
費用 白色 200円 ピンク・黒(灰)色 350円
申込方法 いずれかの方法で申し込みしてください
① 電話 0495-71-6878
② 本庄早稲田の杜ミュージアム窓口



皇女和宮を迎えた本庄宿田村本陣

講演会

開催日 令和6年3月16日(土)
講師 秋山 寛行(本庄早稲田の杜ミュージアム)
講演時間 午後1時30分～3時(開場 午後1時)
会場 早稲田リサーチパーク・コミュニケーションセンター3階 N304号室
対象 どなたでも 定員 50名
費用 無料
申込方法 ①～③いずれかの方法で申し込みしてください
① 電話 0495-71-6878
② メール hwmm@city.honjo.lg.jp
※本文に受講者名及び電話番号を記載
③ 本庄早稲田の杜ミュージアム窓口

本庄早稲田の杜ミュージアム企画展
第4回本庄早稲田の杜地域連携展覧会

弥生時代の 児玉・深谷地域

令和6年
1.10(水)~3.24(日)

休館日/月曜日(休日の場合は翌日)

本庄早稲田の杜ミュージアム

本庄早稲田の杜ミュージアム
〒360-0202 埼玉県本庄市西富田1011
TEL: 0495-71-6878 FAX: 0495-71-6879 (Shumma@city.honjo.lg.jp)

本庄早稲田の杜ミュージアム企画展 第4回本庄早稲田の杜地域連携展覧会 弥生時代の児玉・深谷地域

本展覧会では、主に発掘調査で出土した資料を出品し、児玉・深谷地域における弥生時代の人々の生活と文化を紹介しています。

会期 開催中 - 3月24日(日)
会場 早稲田リサーチパーク・コミュニケーションセンター 2階 情報資料室
開館時間 午前9時~午後4時30分
休館日 月曜日(休日の場合は翌日)
入館料 無料



本庄市、美里町、神川町、上里町、深谷市、早稲田大学の6団体が連携して企画展を開催する「本庄早稲田の杜地域連携展覧会」の第4弾! 今回のテーマは「弥生時代」

令和5年度
本庄市の遺跡
最新出土品展

本庄市は遺跡の宝庫。昨年もたくさんの発掘調査を行いました。その中から5遺跡を紹介、採れたて発掘情報をお届けします!

前期 2024.1.10 Wed ~ 3.24 Sun
後期 2024.4.8 Mon ~ 5.31 Fri

本庄早稲田の杜ミュージアム

本庄早稲田の杜ミュージアム
〒360-0202 埼玉県本庄市西富田1011
TEL: 0495-71-6878 FAX: 0495-71-6879 (Shumma@city.honjo.lg.jp)

ミニ企画展 本庄市の遺跡 令和5年度 最新出土品展

本庄市には500箇所を超える埋蔵文化財包蔵地が所在し、毎年発掘調査が行われています。最新出土品展では、市内で実施された発掘調査の成果をいち早く公開しています。

今回は、令和4年11月から令和5年12月までに発掘調査・整理調査を行った5遺跡の調査報告と成果をご紹介します。

会期 開催中 - 3月24日(日)
会場 本庄早稲田の杜ミュージアム 交流ひろば
開館時間 午前9時~午後4時30分
休館日 月曜日(休日の場合は翌日)
入館料 無料



発掘調査ってなに?

発掘調査は、学術目的のほか、開発に伴い消滅してしまう遺跡を写真や図面に記録し後世へと伝えるために実施されるもので、市の歴史を語るうえで欠くことのできない貴重な資料が発見されています。

下野谷遺跡から見る風景
縄文時代の人々と竪穴住居の生活

The Scenery from SHITANOYA site
People of the Jomon period and their life in pit dwellings

2024.12.12(木)~5.26(日)

開館時間 午前9時~午後4時30分 入館料 無料

本庄早稲田の杜ミュージアム

本庄早稲田の杜ミュージアム
〒360-0202 埼玉県本庄市西富田1011
TEL: 0495-71-6878 FAX: 0495-71-6879 (Shumma@city.honjo.lg.jp)

早稲田大学展示室企画展 下野谷遺跡から見る風景 縄文時代の人々と竪穴住居の生活

国指定史跡^{したのや}下野谷遺跡(西東京市)は、南関東で最大規模を誇る縄文時代中期の集落で、発掘開始から50年を迎えます。早稲田大学では、下野谷遺跡縄文時代編の報告書刊行にあわせて、その成果と資料を公開します。

縄文時代の人々と暮らしがどのようなものであったか、「住」をテーマに、早稲田大学公認サークルであるアニメーション研究会と絵画会の協力を得て、縄文人の生活を分かりやすくご紹介しています。

会期 開催中 - 5月26日(日) 会場 本庄早稲田の杜ミュージアム早稲田大学展示室
開館時間 午前9時~午後4時30分 休館日 月曜日(休日の場合は翌日) 入館料 無料

本庄早稲田の杜
HONTO-WASEDA NO MORI MUSEUM
ミュージアム

所在地 本庄市西富田1011 早稲田リサーチパーク・コミュニケーションセンター(早稲田大学93号館)1階
開館時間 午前9時~午後4時30分 入館料 無料
休館日 月曜日(休日の場合は翌日)・年末年始(12/28~1/3)
問合せ ☎ 0495-71-6878 FAX 0495-71-6879 ✉ hwmm@city.honjo.lg.jp



本庄早稲田の杜
ミュージアム HP